

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社 ニッセイコム 西日本支社
代表者名	森口 博正
所在地	福岡市中央区大名 1 丁目 15 番 33 号
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載)
業種	卸売業、小売業
電話番号	092-781-8788
ホームページ	https://www.nisseicom.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	テレワーク制度の実施やフレックスタイム制を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。		
アンケート実施	☐	アンケートの 社内共有	☐

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・仕事育児両立支援研修を出席・育休取得予定者、復職者、両立している方を対象に行うことで、女性だけでなく男性の育休取得もサポートしている。						○			○		○						
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 ・オフィスや自宅だけではなく、サテライトオフィスを設置することで、より柔軟な働き方が選択できるようにしている。						○			○		○						
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・年に1回、全社員を対象にハラスメント研修を実施。主な原因と発生の仕組みも説明することで、防止策を自ら考えるようにしている。						○			○		○					○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。			○	○	・ストレスチェックシステムの活用、eラーニング、集合研修、セミナーなどを通じたセルフケア・ラインケアを積極的に推進している。また休業復職時のプログラムを設置し、上司や産業医などの連携による円滑な職場復帰を支援している。					○		○		○							
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。			○	○	・将来の人材育成を目的とした教育訓練制度がある。 ・新入社員向けにメンター制度を整備している。 ・評価制度を見直し、年功序列型でなく、成果が報酬へ結びつく制度へ変更し、担当する業務内容・範囲・難易度・必要なスキルを明確化した上で、社員のチャレンジを推奨している。						○	○		○	○						
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。 ・浄水器を設置し、マイボトル持参を促進している。					○			○				○	○		○		
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。		○	○	・クール／ウォームビズによる適切な冷暖房の利用を行っている。 ・LED照明を導入している。 ・社員の通勤は公共交通機関を利用するようにしている。 ・働き方改革による勤務時間の短縮により、オフィス全体での節電を実現している。								○				○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。		○	○	・ライフサイクルアセスメントとして、省エネを考慮した製品、耐久性の高い製品、リサイクルを考慮した製品を選定し、お客様へ提案するようにしている。								○					○	○	○	○	
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。		○		・節水タイプのトイレへ切り替えを行っている。								○									
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・ISO9001の認証を取得している。 ・ソフト品質維持の為、維持保守を行い、顧客の状況を把握し、対応している。					○									○			
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		○	○	○	・公共施設向け施設予約システムでのスムーズな予約・貸出管理の実現により、住民(利用者)及び施設職員の利便性向上、問題解決に取り組んでいる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。			○	・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・社内研修を行い、情報管理のルールを周知徹底している。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。			○	・コンプライアンス教育を行い、法令遵守の重要性を従業員に浸透させている。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。									○	○						○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・災害発生時に優先的に取り組むべき重要な業務を継続し、最短で事業の復旧を図るために事前に必要な資源の準備や対応方針・手段を定めている。 ・ファイルサーバーレプリケーションを行い、災害時における業務継続に備えている。										○		○				○	